

2020年7月21日

各位

株式会社 北海道銀行

札幌市中央卸売市場水産物部の精算業務キャッシュレス化に向けた 「リアルタイム口座振替サービス」の導入について

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、札幌市中央卸売市場水産物部の精算業務キャッシュレス化への取り組みとして、札幌水産物精算株式会社（代表取締役 高橋 清一郎）と「リアルタイム口座振替サービス」の契約を締結しましたのでお知らせいたします。

なお、市場精算システムへの「リアルタイム口座振替サービス」活用によるキャッシュレス決済導入は、国内で初めての取り組みとなります。

記

1. 概要

札幌市中央卸売市場水産物部では、「売買参加者・登録買出人」（以下「登録者」）の商品仕入にかかる代金回収について、札幌水産物精算株式会社（以下「精算会社」）を通じた、現金・小切手による決済から、「リアルタイム口座振替サービス※」を利用したキャッシュレス決済とするものです。

※「リアルタイム口座振替サービス」とは、収納企業と取引先の商取引に連動し取引先の当行預金口座から口座振替による即時決済を行うサービスです。

2. 目的

- （1）キャッシュレス化を行うことにより、登録者・精算会社双方の事務負担の軽減や業務効率化を図るとともに、現金や小切手の紛失・盗難などのリスクを極小化することが可能となります。
- （2）新型コロナウイルスの感染を予防するため、対面業務に代わる新しい行動様式を目指してまいります。

3. 決済スキームについて（別紙参照）

- （1）精算会社は、一日の商取引を精算し、決済額を確定させ、当行あてデータ伝送により引落金額を指図します。
- （2）当行は、精算会社からの依頼データに基づき登録者の指定口座より即時に資金を引去りします。
- （3）登録者は、あらかじめ専用の預金口座振替依頼書を銀行に提出するだけで、届出預金口座から自動的に決済が行われます。

4. 取扱開始予定日

2021年1月下旬

5. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

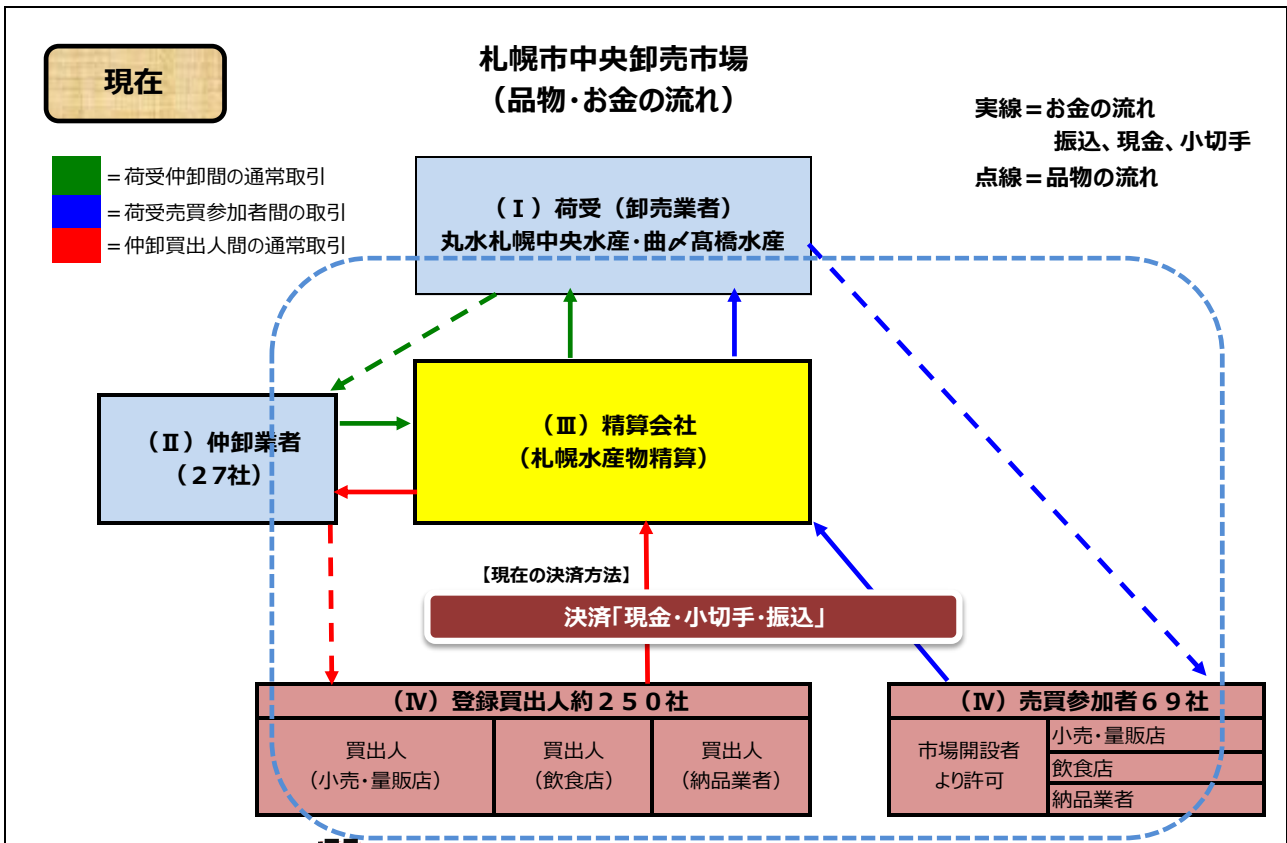
以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 営業企画部 EBサポートデスク 安部・前田 TEL 011-815-1229
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005

【別紙】

札幌市中央卸売市場の精算システム



即時決済導入後

(III) 精算会社と (IV) 売買参加者・登録買出人の決済をキャッシュレス化

